

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	愛知県知多郡南知多町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	南知多町文化遺産を活用した地域活性化プラン		
4 実施計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 30 年度		
5 実施計画の概要			
<p>南知多町第6次総合計画（平成21年度策定）及び南知多町教育基本計画（平成21年度策定）を踏まえ、地域の文化遺産の情報発信、普及啓発、次世代への継承・発展・記録保存等文化遺産を活用して地域活性化を推進することを目的に以下の事業を実施する。また、計画期間中、以下の取組みを通じて文化財保護団体、区、漁業協同組合、観光協会等の連携・協力体制確立及び人材育成、後継者育成等を目指す。</p> <p>※南知多町第6次総合計画（平成21年度策定）及び南知多町教育基本計画（平成21年度策定）の該当部分（抜粋）は別紙のとおり。</p>			
6 実施体制			
<p>本事業の実施にあたり、南知多町が全体の企画・調整や各補助事業に係る指導等を行い、「南知多町文化遺産保存活用実行会」を、以下のメンバーにより設置する。</p> <p>○南知多町：全体計画の企画、調整、事業の指導等を行う。</p> <p>主な担当課、役割</p> <p>教育委員会社会教育課：文化遺産調査及び記録作成、修復など文化遺産の取扱等に関する指導等 企画部地域振興課：情報発信事業、人材育成事業、普及事業、記録作成事業等に関する調整等</p> <p>○事業の実施については、次の団体が実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南知多町文化遺産保存活用実行委員会（委員長：山本嘉秀）</li> <li>・内海文化遺産保存活用実行委員会（会長：大岩義昌）</li> <li>・馬場区（区長：古田納美男）</li> <li>・東端区（区長：安田善三郎）</li> <li>・豊浜まちづくり協議会（会長：堀江和正） 豊浜太鼓打ち着物保存会（会長：堀江和正）</li> <li>・大井区（区長：酒井一夫）</li> <li>・師崎まちづくり協議会（会長：山本嘉秀）</li> <li>・篠島まちづくり会（会長：石橋伊鶴）</li> <li>・日間賀島東区（区長：江尻勝彦）、日間賀島西区（区長：大西晴美）</li> </ul>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 126,605 千円	平成29年度申請額： 19,533 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>想定される効果</p> <p>本計画に基づく事業の実施により、各地区住民を始め各地区を訪れる人たちの伝統文化に対する関心や意識が向上し、各地区においては文化遺産の保存と次世代への継承のほか、各事業に参加・協力する地域団体や住民増加などが期待される。また、この取組みを通し、地域住民の文化遺産に対する新たな認識が生まれ、地域住民の地域に対する愛着や誇りという意識につながり、さらには、各団体間においても、これまで機能していなかった形だけの連携が機能し始める可能性もある。</p> <p>そして、この取組みが地域の活性化をもたらし、その結果、人口減少が著しい本町において、住民の生き生きとした生活の実現や人口減少の抑制につながるものとして多いに期待される。</p> <p>なお、事業の実施により本町を訪れる観光客の増加にも寄与することができるものと考えている。</p> <p>1. 情報発信事業 町の文化遺産を紹介する情報映像やホームページの作成により、文化遺産の情報を町内外の人々や外国人に発信でき、本町の文化遺産に関する理解度が高まることが期待できる。また、地域住民においても郷土の文化遺産に対する理解度が深まり、郷土愛、誇り、文化財保護意識等の向上と文化遺産の保存伝承、普及活用の協力者となる地域住民の増加が期待できる。</p> <p>2. 人材育成事業 町の文化遺産を紹介できるガイドを養成し活動してもらうことにより、町内の文化遺産の情報を生の声で町内外の人に伝えることができ、町の文化遺産の魅力が増すことや、地区住民の文化遺産の保存意識の高揚、普及活用の協力者となる地域住民の増加などが期待できる。</p> <p>3. 普及啓発事業 本町の和船の歴史や和船の詳しいことを受講者に伝えたり体験してもらうことにより、本町の歴史をより詳しく伝えることができる。また、事業参加者に案内ガイドとして活動してもらったり、ボランティアガイド養成講座の受講をすすめたりすることにより、新たな人材を育成できる。</p>			

4. 後継者育成・用具整備、記録作成事業

山車、からくり人形の修復を通じて、貴重な文化財の保存、後継者育成、祭礼の活性化等が期待できる。この修復事業は、いい加減になりがちな文化財の保護意識を向上させ、希薄になりつつある祭礼への思いを再び呼び起こすことができるものと考えており、25年度以降順次修復されて、本来の姿に戻った山車を見て昔を思い出した高齢者を中心に、祭礼が活発に行われていた当時の話を若年層に伝えることも多くなった。また、篠島の奴おどりの講習や記録映像作成により、正しい踊り方の継承及び踊りを担う若年層の増加が期待できる。以上のようなことが、住民の地域への愛着、地域の活力向上につながっていくものと大いに期待している。

以上1～4により、文化遺産を活用した地域活性化に資することが期待できる。

本町は、高齢化や人口減少により地域の活力が低下していることが大きな問題となっている。本町においては、篠島及び日間賀島への定期航路があるものの、鉄道が走っているのは町北部の一部に限られ、通勤・通学のため町を離れていく人が多く人口減少が進んでいる。また、地区内に長い時間とどまれる観光施設等が少なく、いかにして観光客の増加や産業の活性化を促進するかを当面の課題としてまちづくり事業に取り組んできた。このような状況の中、「文化遺産を活かした地域活性化事業」に採択していただいたことがきっかけとなり、これまで形だけのつながりで疎遠だった区、漁業協同組合、観光協会など各団体が互いに協力し合うようになってきた。また、各地区で地域の伝統行事を継承していきたいという思いのある人たちが相談に来ることも多くなった。地域がまとまる兆しの見え始めた今を、町の再活性化の好機と捉え、本事業を今後も継続実施していくことが、地域の活性化に大いに役立つものと考えている。

2. 効果の測定方法

この欄に記入

- (1) 情報映像の再生回数、ホームページへのアクセス数  
(30年度再生回数1,000回、アクセス数5,000人を目標とする)
- (2) 町の観光部局が実施する遊覧客数調査(平成26年度1,849千人→30年度2,000千人)
- (3) 各地区祭礼行事に携わる地区民の現状維持または増加  
(平成30年度に全体で増減なしまたは微増を目標とする)

10 その他事業(自主財源、民間団体、他省庁等からの補助(支援)を予定している事業など)

事業概要:	
事業概要:	
事業概要:	

11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等

本町の歴史や文化遺産については、先人による調査研究が盛んに行われた時期もあるが、明らかになっていないことも多いのが現状で、視点を変えることによって新たな歴史や文化が浮かび上がることが期待されている。事実、本事業の活用によりこれまで十分に知られていなかった祭礼の意味、祭礼で使用する用具の重要性などを住民が認識するようになり、各地域において自分たちの地域の歴史や伝統文化を見直そうとしたり、後世に残すにはどうしたらよいかを考える機運が高まりつつある。このような状況の中、今後も本町の歴史や伝統文化等の調査研究を継続し、平成32年度を目途に歴史文化基本構想の策定を目指す。

12 担当部局

地方公共団体 担当部局課	南知多町教育委員会社会教育課
-----------------	----------------

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	文化遺産への来場者数			関連事業 :	①②③④	
目標値 1 :	平成 28 年度 96 千人 ⇒ 平成 30 年度 100 千人					
設定根拠 1 :	町への遊覧客数の伸び率を前年度比2.0%増として、毎年伸び率を前年度比2.0%増と設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
千人	千人	千人	千人	千人	千人	
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	町内全域における各地区祭礼の参加者数			関連事業 :	⑤⑥⑦⑧	
目標値 2 :	平成 28 年度 2 千人 ⇒ 平成 30 年度 2.1 千人					
設定根拠 2 :	町内各地区において正しい山車文化や伝統行事を継承できる人、祭礼参加者の増加を図る。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
千人	千人	千人	千人	千人	千人	

## 8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	文化遺産情報映像作成事業	実施団体：	南知多町文化遺産保存活用実行委員会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 23 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	<p>①篠島および日間賀島に所在する文化遺産全般の情報映像を作成し、師崎、両島の乗船所や町内の観光施設での上映や社会教育施設での貸し出し等により町内外の人々にPRする。</p> <p>②近世末期に、当時の経済構造に大きな影響を与えた内海船及び和船に関する現存資料や江戸と南知多との文化交流を示す資料を使い、本町域における当時の和船や廻船活動の情報映像を作成し、①同様の活用方法により町内外の人々にPRするとともに和船に関する理解を深めてもらう。</p>					
評価指標区分：	・制作映像の上映会等への貸し出し（又は利用）回数等			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	学校、関係団体、各施設等での上映会実施回数、関係施設における貸し出し回数及び町ホームページ・動画共有サイトでの閲覧回数の合計					
目標値：	平成 23 年度	50 回	⇒	平成 30 年度	2,100 回	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
950 回	1,280 回	1,620 回	回	回	回	
事業②：	文化遺産情報発信多言語対応ホームページ作成事業	実施団体：	南知多町文化遺産保存活用実行委員会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要：	町内の文化遺産を紹介する多言語（日・英）対応のホームページを作成し、28年度作成中の文化財紹介アプリと併せて活用する。また、本町の特徴のある和船関係資料、考古資料を詳しく紹介するコンテンツを作成しホームページ内で紹介する。					
評価指標区分：	・ホームページ閲覧数（PV数）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	閲覧者数					
目標値：	平成 28 年度	0 人	⇒	平成 30 年度	5,000 人	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
人	人	人	人	人	人	
事業③：	観光ボランティアガイド養成事業	実施団体：	南知多町文化遺産保存活用実行委員会			
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要：	町内の文化財を全般的に紹介できる観光ボランティアガイドの養成講座（年10回）を実施する。					
評価指標区分：	・ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	ボランティアガイドの人数					
目標値：	平成 28 年度	10 人	⇒	平成 30 年度	16 人	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
人	人	人	人	人	人	



事業⑦：	篠島奴おどり後継者育成事業	実施団体：	南知多町文化遺産保存活用実行委員会				
事業区分：	後継者養成	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度				
事業概要：	篠島の大名行列で披露される奴おどりの中心となる高校生の後継者を育成する。奴おどりを正しく伝えていくため、中学生の段階から奴おどりの練習を始め、祭礼で正しい踊り方で披露できるようにすることにより、奴おどりの継承に努める。						
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	篠島奴おどりの修得者数						
目標値：	平成 30 年度		30 人	⇒	平成 30 年度		50 人
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度		
人	人	人	人	人	人		
事業⑧：	篠島奴おどり記録作成事業	実施団体：	南知多町文化遺産保存活用実行委員会				
事業区分：	記録作成	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度				
事業概要：	篠島の大名行列で披露される奴おどりの踊り方に関する記録映像を作成し、踊り方を後世に伝えるとともに、後継者育成事業のテキストとして利用する。						
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	篠島奴おどりの修得者数						
目標値：	平成 30 年度		30 人	⇒	平成 30 年度		50 人
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度		
人	人	人	人	人	人		